

## 第 97 回保健師国家試験受験環境調査

【調査対象】 全国保健師教育機関協議会加盟校 148 校のうち、第 97 回保健師国家試験受験者のいる学校

【調査時期】 平成 23 年 2 月 19 日～23 日

【調査方法】 全国保健師教育機関協議会長名の依頼文書および記名式調査用紙を全加盟校にメール送付。

学校名・学校種別・受験者数・ブロック名・試験会場の基本事項を記載するとともに、試験会場案内・試験室環境・トイレ等の設備・試験監督その他の自由意見について、受験生から聞き取った内容を教員が記述する方式で回答を求めた。

【分析方法】 回答された文章を原文のままデータ化し、ブロック名と試験会場を付したセンテンスに単位化した後、分類・整理し、意味内容を読み取るとともに同様の意見を集約した。

【回答結果】 第 97 回保健師国家試験受験者のいる 125 校のうち 56 校が回答、回収率 44.8%であった。

データ数は、試験会場に関すること－案内・標識 7、試験会場の決定と開場時間 4、その他 1 であった。試験室の環境に関すること－試験室の広さ 10、室温・空調 13、机・イス 10、トイレ問題 22、その他 10 であった。試験前後の説明・試験監督ついて－説明者の声と時間告知 5、説明の時間配分 11、監督手順 11、監督者の態度 12 であった。

【分析結果】 以下のとおり

### 1. 試験会場に関すること

分類	意見内容	会場
案内 標識	<ul style="list-style-type: none"> <li>2つの会場があり、会場案内の標識が少なく、迷った。</li> <li>案内標識がなく、場所がわからない。案内が少ない。</li> <li>バス停は誘導員が充実しており、会場までの道程は不安なくたどり着くことができた。しかし、受験会場の標識がほとんどなく、誘導員も数が少なかったため、分かりにくかった。特に、標識に関して、当日は試験会場となった大学の入試が実施されており、大学受験生のための表示と保健師国家試験の受験生の明確な区別がなく、非常に分かりにくく、不親切であった。</li> <li>建物がたくさんあり、不安だったが人の流れにそってたどりつくことができた。建物に着いてからは、試験場内に案内・標識が少ないと感じた。</li> <li>最寄り駅が非常に混雑していた。</li> </ul>	東北 四国 関東 東海 東海 九州 近畿
会場決 定と開 場時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場の決定をもっと早くしてほしい。(宿泊との関係があるため)</li> <li>試験会場の開場時間を事前に知らせてほしい。当日はひどい雨で交通機関が乱れていたため早めに到着し、雨の中を待った。天候等の状況を考えて開場してほしい。</li> <li>試験会場への入室時間は、当日指示ではなく、事前に周知してほしい。受験生が多い中、30分前の開場指示で3階まで階段を上り試験会場へ入るのは困難だった。試験会場への入室は、1時間前にしてほしい。</li> <li>廊下で開場を待つ状態が長かった。もう少し早く会場を開けてほしい。</li> <li>9:10 に到着すると、門の外まで列が続いていたが、誘導者からの説明はなかった。9:15 頃列が動きだし、構内の標識に従って試験会場に入ることができた。</li> </ul>	甲信越 関東 東北 九州 東北
その他	<p>教員や引率者が控える場所について、文書には書かれていたが、当日、試験本部に問い合わせたところ、そのような場所は準備していないと返答された。</p>	東海

## 2. 試験室の環境に関すること

項目	意見内容	会場
広さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>試験会場が狭かった。端の机が壁についており出入りしにくかった。</li> <li>会場が広すぎて前の黒板の記入例がみえない。他者との席が近すぎる。</li> <li>会場が広すぎて、落ち着かない。試験官の指示が聞き取りにくかった。</li> <li>教室内での受験生の密度が高いという声が多かった。</li> <li>40人程の小さな教室で落ち着いて受験できた。</li> </ul>	関東 四国 四国 近畿 関東
室温 空調	<ul style="list-style-type: none"> <li>試験中、会場が少し寒かった。</li> <li>足元が冷えてとても寒く、そのためにトイレが混雑した。</li> <li>窓際の席は陽射しで暑かった、風があたり寒いと感じる席もあった。</li> <li>部屋が暑かった。暑いと訴える受験生が半数を超えると空調を変えるようである。暑い場合は脱ぐにも限界があるが、寒い場合は上着を着ればよいので、暑いと訴える受験生に合わせて空調を設定する方針が妥当ではないか。</li> <li>教室の暖房の調節が難しいのか、暑かったり、寒かったりで、特に午前の試験中は暑くて顔が火照ってしまう人も多かった。昼に窓を開けて換気しようとしてくれた学生もいたが、固くて思うように窓が開かず、かつ教室の出入り口のドアも開放するストッパーがなかったため、昼食の匂いが教室に充満している状態だった。</li> <li>寒さが厳しかった。異臭で頭痛がした。</li> </ul>	北海道 東海 甲信越 関東  関東  四国
机 イス	<ul style="list-style-type: none"> <li>3人並び席で隣の人が動くと机がゆれた。</li> <li>長机で、消しゴムを使うたびにゆれ、隣の受験生に迷惑をかけ気を使った。</li> <li>講堂の階段状の机配置は、前列の受験生の解答が見えてしまう。</li> <li>机が狭く、問題用紙と解答用紙の配置に苦労し、大変だった。</li> <li>席の前後・左右の間隔が狭い。隣の机との距離が近く、真中の席が出にくかった。</li> <li>机の配置が悪く出入り困難。端の者は中の人トイレに立つ度に試験が中断される。</li> </ul>	甲信越 東北 関東 東海 九州 四国
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>女子トイレの数が少ない。常に20人の行列状態の会場もあった。</li> <li>トイレは混雑していたが、他階へのスタッフ誘導がされていた会場もあった。</li> <li>臨時に男性用トイレを女性用トイレとして対応されていたが、男性が使えるトイレの案内がなく、困った。</li> </ul>	全会場 関東 東海
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>机の中からごみがたくさん出て、汚かった。</li> <li>昼食会場は観覧席であったが、席が足りず、交代して昼食をとった。</li> <li>荷物を置く場所がない。</li> </ul>	北陸 四国 九州

## 3. 試験前後の説明・試験監督について

項目	意見内容	会場
説明の 声と時 間告知	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常に丁寧に説明されていた。マナーの注意を促してもいいのかなと思った。</li> <li>試験官の説明は、声が小さくとぎれがちで言い直しが多く、不明瞭であった。</li> <li>声が小さく聞き取りにくい。</li> <li>試験終了までに時間告知が多すぎ集中力が途切れる。終了5分前があると良い。</li> <li>会場内の正面の時計が遅れていたため、試験官の開始終了の合図とずれていた。</li> <li>午前に比べて午後は「残り〇分です」という時間告知が少なかった。</li> </ul>	関東 関東 東北 東海 関東 四国

説明の 時間配 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 説明の終了が試験開始直前だったので、時間配分を考えて説明してほしい</li> <li>・ 試験前の説明が早く終わり、試験開始までが長かった。説明は分かりやすかった。</li> <li>・ 試験前の説明に1時間は長い。試験官の説明がゆっくり過ぎて眠くなる。</li> <li>・ 記載内容を丁寧に説明していたが、読んでわかる内容なので簡略化してもよいのではないかと思われた。</li> <li>・ 試験前の説明が試験開始前よりもかなり早く行われるため、説明終了後試験開始まで20分間何もできず、着席しているのは大変な苦痛。休憩時間にトイレに並ぶのにも時間がかかり、直前まで参考書に目を通したい学生も多いので、試験前説明の時間をもう少し繰り下げてほしいのではないかと思われた。</li> </ul>	東北 東海 四国 北陸  九州
監督の 手順	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本人確認の際に、マスクを取らせていない。</li> <li>・ 故意に荷物を机の中に入れた学生がいた。開始直前に見つかった。</li> <li>・ 試験中の鼻かみに使用するティッシュを1枚ずつ引き出してチェックしていた。不正行為防止のため必要な措置であることは理解できるが、厚生労働省側で準備したティッシュやマスクを必要な人に試験室内で配布するなど対応を考えてはどうか。</li> <li>・ 解答用紙や問題用紙の配布ミスが多かった。時間管理などは良かったが、スタッフ同士の連携が取れていなかったのか、落ち着かなかった。</li> <li>・ 携帯の電源オフの指示があったにも関わらず、試験中に携帯バイブが鳴った。</li> <li>・ 携帯電話が何回もなっていたが、迅速な対応ではなく、適切でもなかった。</li> <li>・ 試験時間中のトイレは試験監督が付き添い、一人ずつ順番で使用したそうであるが付き添いの試験監督者によっては受験者の順番が不明になることもあった。</li> <li>・ 看護師国試では、試験前説明時にトイレに行くことができなかったが、保健師国試は行くことができた。その違いはどうしてだろうと少し疑問に思った。スタッフ1人1人が別の行動をしていたので手順を確認していないのではないかと思った。</li> </ul>	関東 北陸 関東  東海  関東 四国 関東  東海
監督者 の態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試験官はきびきびしていて厳格な感じがして緊張感が保てた。明瞭に話してほしい。</li> <li>・ 丁寧な説明で試験中の対応も早かった。スタッフは皆話しかけやすい雰囲気だった。</li> <li>・ 答案用紙の配布ミスあり、問題もダブって配布するなどの後、試験官が冗談を言い合っていた。真剣に取り組んでほしい！と思った。</li> <li>・ ある会場で、試験終了時間前の10秒をカウントし、緊張を高めた場面があった。</li> <li>・ 試験中に泣き出した試験監督者がいた。</li> <li>・ 試験官が受験生よりも緊張して、午前も午後もカミカミのタジタジで、聞き取れないあるいは説明の意味がよくわからないことがあった。</li> <li>・ 試験に関するオリエンテーション途中で体調がすぐれなかったのかよくわからないが、説明が言葉にならず、午後から別の人に代わったというハプニングがあった。試験の残り時間告知も「4分40秒になりました・・・(中略)時間通りにお知らせできず申し訳なく思っております」と、ただでさえ計算問題が多く焦っている状況で全問を一通りまだ解答し終わっていなかった学生が多く、一瞬何が言いたいかわからず多少イライラした学生もいた。</li> <li>・ 試験監督の歩く靴の音、指をばきばき鳴らす音、トランシーバー音が気になった。</li> <li>・ 試験監督者同士が試験中に会場内でささやき合っていたため集中を妨げた。</li> </ul>	四国 関東 東海  関東 関東 関東  関東  関東 東北